

言語聴覚学専攻(学生便覧)(R7学生用)

科目区分	授業科目の名称	授業形態	単位数	1単 位当 たり 時間 数	配当年 次	必修 科目	選択 科目	選択 必修 科目
ベーススキル科目	論理的思考と表現力	講義	2	15	1234後		○	
	リーダーシップとコミュニケーションカ	講義	2	15	1234後		○	
	プレゼンテーションと発信力	講義	2	15	1234前		○	
	大学生のための金融リテラシー	講義	2	15	1234後		○	
リベラルアーツ科目	哲学基礎	講義	2	15	1234後		○	
	暮らしと芸術	講義	2	15	1234前		○	
	言葉と文学	講義	2	15	1234前		○	
	倫理学基礎	講義	2	15	1234前		○	
	人間関係論	講義	2	15	1234後		○	◎
	近現代史	講義	2	15	1234後		○	
	地理学	講義	2	15	1234後		○	
	生活文化論	講義	2	15	1234後		○	
	日本国憲法	講義	2	15	1234前		○	
	法律学基礎	講義	2	15	1234後		○	
	政治学基礎	講義	2	15	1234後		○	
	国際関係論	講義	2	15	1234前		○	
	経済学基礎	講義	2	15	1234前		○	
	経営学基礎	講義	2	15	1234前		○	
	現代社会学	講義	2	15	1234後		○	
	暮らしと人権・福祉	講義	2	15	1234後		○	
	心理学概論	講義	2	15	1234後		○	◎
	地球環境とSDGs	講義	2	15	1234後		○	
	基礎数学	講義	2	15	1234前		○	
	科学史	講義	2	15	1234後		○	
基礎物理学	講義	2	15	1234後		○		
基礎化学	講義	2	15	1234前		○		
基礎生物学	講義	2	15	1234前		○		
健康科学	講義	2	15	1234後		○		
スポーツ科目	スポーツ	演習	1	30	1234前		○	
	スポーツ	演習	1	30	1234後		○	
外国語科目	英語Ⅰ	演習	1	30	1前	○		
	英語Ⅱ	演習	1	30	1後	○		
	英語演習Ⅰ	演習	1	30	1234前		○	
	英語演習Ⅱ	演習	1	30	1234後		○	
	英語演習Ⅲ	演習	1	30	1234前		○	
	英語演習Ⅳ	演習	1	30	1234後		○	
	英語演習Ⅴ	演習	1	30	1234前		○	
	英語演習Ⅵ	演習	1	30	1234後		○	
	英会話Ⅰ	演習	1	30	1234前		○	
	英会話Ⅱ	演習	1	30	1234後		○	
	TOEFL英語Ⅰ	演習	1	30	1234前		○	
	TOEFL英語Ⅱ	演習	1	30	1234後		○	
	中国語Ⅰ	演習	1	30	1234前		○	
	中国語Ⅱ	演習	1	30	1234後		○	
	韓国語Ⅰ	演習	1	30	1234前		○	
	韓国語Ⅱ	演習	1	30	1234後		○	
	日本語Ⅰ	演習	2	30	1前		○	□
	日本語Ⅱ	演習	2	30	1後		○	□
日本語Ⅲ	演習	2	30	2前		○	□	
日本語Ⅳ	演習	2	30	2後		○	□	
情報科目	AIデータサイエンス入門(オンデマンド)	講義	2	15	1後	○		
	情報処理基礎	演習	1	30	1前	○		
	情報処理Ⅰ(ビジネス統計)	演習	1	30	1234前		○	
	情報処理Ⅱ(ITパスポート講座)	演習	1	30	1234後		○	
	情報処理Ⅲ(基本情報技術者試験講座)	演習	1	30	1234後		○	

全学オープン科目

言語聴覚学専攻(学生便覧)(R7学生用)

専門基礎科目	専門共通科目	基礎統計学	講義	1	15	1後	○				
		チーム医療概論Ⅰ	講義	1	15	1前	○				
		チーム医療概論Ⅱ	講義	1	15	1前	○				
	人体のしくみ・疾病と治療	解剖学総論	講義	2	15	1前	○				
		生理学	講義	2	15	1前	○				
		病理学	講義	1	15	2前	○				
		内科学	講義	2	15	2前	○				
		臨床神経学	講義	2	15	1後	○				
		精神医学	講義	2	15	2前	○				
		小児科学	講義	2	15	2前	○				
		リハビリテーション医学Ⅰ	講義	2	15	1後	○				
		リハビリテーション医学Ⅱ	講義	2	15	2前	○				
		耳鼻咽喉科学	講義	2	15	1後	○				
		形成外科学	講義	1	15	1後	○				
		臨床歯科学(口腔外科学を含む)	講義	1	15	1後	○				
		発声発語系医学	講義	1	15	1前	○				
		神経系医学	講義	2	15	1前	○				
		聴覚系医学	講義	1	15	1前	○				
		心の働き	発達心理学	講義	2	15	1前	○			
			臨床心理学	講義	2	15	2前	○			
	学習・認知心理学		講義	2	15	3後	○				
	心理測定法		講義	2	15	2後	○				
	言語とコミュニケーション	言語学	講義	2	15	1前	○				
		音声学	講義	2	15	1後	○				
		音響学(聴覚心理学を含む)	講義	2	15	1後	○				
		言語発達学	講義	1	15	1前	○				
		言語・コミュニケーション演習Ⅰ	演習	1	30	3後	○				
		言語・コミュニケーション演習Ⅱ	演習	1	30	3後	○				
	社会保障・教育とリハビリテーション	保健医療論	講義	2	15	1前	○				
		社会保障制度	講義	2	15	2前	○				
	専門科目	地域言語聴覚療法学	地域言語聴覚療法学	講義	2	15	3前	○			
			言語聴覚療法管理学	講義	2	15	2後	○			
		言語聴覚障害学総論	言語聴覚障害概論	講義	2	15	1後	○			
			言語聴覚障害診断学	講義	2	15	3前	○			
			言語聴覚障害診断学演習	演習	1	30	3前	○			
			言語聴覚療法特論Ⅰ	演習	1	30	4前	○			
			言語聴覚療法特論Ⅱ	演習	1	30	4前	○			
			言語聴覚療法特論Ⅲ	演習	1	30	4前	○			
			言語聴覚療法特論Ⅳ	演習	3	30	4後	○			
			言語聴覚療法特論Ⅴ	演習	3	30	4後	○			
			言語聴覚療法特論Ⅵ	演習	3	30	4後	○			
		失語・高次脳機能障害学	失語症学	講義	2	15	1後	○			
			失語症評価学	講義	2	15	2前	○			
失語・高次脳機能障害治療学			講義	2	15	2後	○				
高次脳機能障害学			講義	2	15	2前	○				
言語発達障害学		言語発達障害学	講義	2	15	1後	○				
		言語発達障害評価学	講義	1	15	3前	○				
		小児言語聴覚教材学	講義	1	15	3前	○				
		言語発達障害治療学	講義	2	15	2後	○				
発声発語・嚥下障害学		器質・機能的発声発語障害学	講義	2	15	2前	○				
		運動性発声発語障害学	講義	2	15	2前	○				
		吃音学	講義	1	15	2後	○				
		発声発語・嚥下障害評価演習	演習	1	30	3前	○				
		摂食・嚥下障害学	講義	2	15	2前	○				
		発声発語・嚥下障害治療学	講義	2	15	2後	○				
聴覚障害学		聴覚障害学	講義	2	15	2前	○				
		聴覚障害治療学	講義	2	15	2後	○				
		聴覚検査法	講義	2	15	2後	○				
		補聴器・人工内耳	講義	1	15	3後	○				
臨床実習		言語聴覚学臨床実習Ⅰ	実習	1	40	1後	○				
		言語聴覚学臨床実習Ⅱ	実習	1	40	2後	○				
		言語聴覚学臨床実習Ⅲ	実習	4	40	3前	○				
		言語聴覚学臨床実習Ⅳ	実習	9	40	3後	○				

言語聴覚学専攻(学生便覧)(R7学生用)

キャリアガイダンス科目	基礎セミナーⅠ	演習	2	30	1通	○			
	基礎セミナーⅡ	演習	2	30	2通	○			
	卒業論文	研究方法論	演習	1	30	2後	○		
		卒業研究Ⅰ	演習	1	30	3前	○		
		卒業研究Ⅱ	演習	1	30	3後	○		
		卒業研究Ⅲ	演習	1	30	4前	○		
		卒業研究Ⅳ	演習	1	30	4後	○		
		卒業論文Ⅰ	演習	2	30	4前	○		
		卒業論文Ⅱ	演習	2	30	4後	○		
		自由選択科目	実践/ フィールドワーク/ インターンシップ/ ボランティア	海外研修Ⅰ	実習	1		1年以上 前後	
	海外研修Ⅱ		実習	1		1年以上 前後		○	
	海外研修Ⅲ		実習	1		1年以上 前後		○	
	海外研修Ⅳ		実習	1		1年以上 前後		○	

【卒業要件】

以下に掲げる基準を満たし、合計138単位以上(外国人留学生は146単位以上)修得することを卒業要件とする。

- <全学オープン科目> 必修科目5単位を修得すること。
選択科目から、選択必修科目4単位を修得すること。
- <専門基礎科目> 必修科目49単位を修得すること。
- <専門科目> 必修科目80単位を修得すること。

※ 外国人留学生は、口印で示す選択必修科目の日本語科目(各週2コマ開設)合計8単位を修得すること。